

ベトナム証券市場ニュース

6月10日

VN 指数はようやく反発 (VN-Index +0.43%)

- 昨夜行われた米中の関税交渉が報道され、その結果が世界的に好感されたことから本日のVN 指数は押し目買いと思われる動きにより反発して開始した。
- 新規の買いは銀行やその他の大型株を中心に多くのセクターに広がった。DGW (+6.92%)、FRT (+5.58%)をはじめとする小売セクターの上昇が顕著であった。
- 後場では多少の落ち着きを見せたものの、指数は上昇圏で本日の取引を終えた。
- 162 銘柄が上昇、135 銘柄が下落、60 銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金はわずかに上昇し、3.4%増の18.4兆ドンとなった。

VN30 は堅調な相場に大きく貢献 (VN-30 +0.59%)

- 大型株で構成されるVN30 指数は14 銘柄が上昇、9 銘柄が下落、7 銘柄が変動なしとなった。
- VRE (+3.72%)、VHM (+2.69%)、STB (+2.26%)が主要な上昇銘柄。
- 一方、下落銘柄のすべての下落幅は1%未満であった。

セクター・個別株の動き

- VGC (-0.57%)は本日開催の年次株主総会において米関税政策の影響について言及した。同社は引き続き工業団地開発の成長余地を見込んでいるものの、米国との関税交渉がうまくいかなかった場合は建築資材部門への注力の転換も考えていると明かした。

- HCM (+0.2%) は、公募により 3.6 億株を発行し、信用取引用融資と自己運用のために 3.6 兆ドルを調達する計画を明らかにした。同社の増資は 2021 年に行われて以来の計画である。
- 外国人投資家は 3,050 億ドルを買い越した。FPT (-0.43%) にわずかな売り越しが入った一方で、EIB (-0.87%)、VIX (+0.38%) は買い越し銘柄の中でも特に顕著であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。